

正誤表

「平成25年度【第39回】」のP135の問17 問題文

誤

問17 次は、水槽に仕切り壁を設けたときの、長方形Aの部分に働く静水圧による力を求めたものです。最も適当なものはどれですか。ただし、水の単位体積重量は 10 kN/m^3 とする。

下とする。

- (2) 直接基礎に作用する荷重の合力の作用位置は、常時には底面の中心面幅の $1/3$ 以内、レベル1 地震時には、底面幅の $1/2$ 以内とする
- (3) 直接基礎の根入れ部に水平荷重を分担させる場合は、地盤の許容力以下とする。
- (4) 直接基礎底面におけるせん断地盤反力は、基礎底面地盤の許容せん力以下とする。

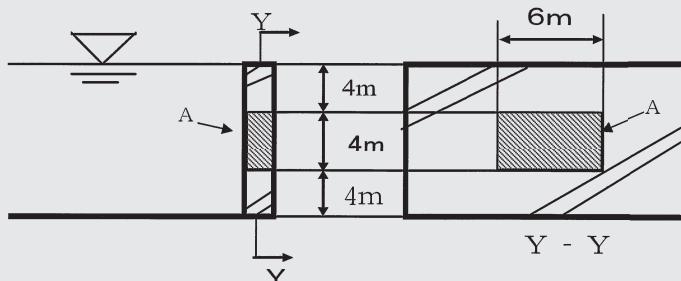
問23 次は、杭の構造について述べたものです。最も適当なものはどれでも

- (1) 240 kN
- (2) 720 kN
- (3) $1,440 \text{ kN}$
- (4) $2,880 \text{ kN}$

を、下記に訂正お願いします。

正

問17 次は、水槽に仕切り壁を設けたときの、長方形Aの部分に働く静水圧による力を求めたものです。最も適当なものはどれですか。ただし、水の単位体積重量は 10 kN/m^3 とする。



- (1) 240 kN
- (2) 720 kN
- (3) $1,440 \text{ kN}$
- (4) $2,880 \text{ kN}$